

外国人県民との意見交換会（奥州市）の結果概要

出された主な意見

- (1) 外国人と日本人が力を入れずに、生活の中で自然に交流できる場があればもっといいと思う。
- (2) 駅などの案内表示も改善されてきたが、わかりにくい。英語以外の多言語の表示も必要。
- (3) 自治体からの通知が日本語で書かれていたが、日本語がよくわからない外国人もいるので、配慮をお願いしたい。
- (4) 外国人向けの日本のルールなどのマニュアル、テキストブック（多言語のもの）がほしい。
- (5) 国際結婚などには様々な問題が出てくるが、外国人も努力することが必要であるし、日本人も外国人の文化や習慣を理解することが必要。
- (6) 外国人をサポートできる人材の育成が必要。
- (7) I L Cなどの新たな技術の一方で、地域の歴史や文化を残すこと、大切にすることも必要。
- (8) 岩手県民にも、言葉が通じなくても、オープンマインド、笑顔で迎え入れてほしい。そうすることで、地域の民度や幸福が高まる。
- (9) 江刺のリンゴなど、岩手のいい所を派手にアピールすることも大事なので、アピールの仕方などについて、外国人の意見をうまく使ってもらいたい。
- (10) 高齢化が進む中で、スローな感じが岩手に合うのではないか。高齢者がゆったり暮らせるところに岩手がなれるのではないか。ゆったり感、安心感、思いやりといったことを、東京や大阪との違いとすべき。

【意見交換会の概要】

- 1 名称 次期総合計画策定に向けた外国人県民との意見交換会（奥州市）
- 2 日時 平成29年12月9日（土）13時30分～15時30分
- 3 場所 奥州市 メイプル・多目的ホール
- 4 参加者（外国人県民の方）※50音順
岩渕 静華 様（中国・女性）、朴 宣姫 様（韓国・女性）、
ビル ルイス 様（アメリカ・男性）、村上 アミ 様（フィリピン・女性）、
吉田 蕙秋 様（台湾・女性）